



平成30年10月期 第1四半期決算短信(日本基準)(非連結)

平成30年2月23日

上場会社名 株式会社 キタック

上場取引所 東

コード番号 4707 URL <http://www.kitac.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中山 正子

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 藤巻 勉

TEL 025-281-1111

四半期報告書提出予定日 平成30年3月2日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年10月期第1四半期の業績(平成29年10月21日～平成30年1月20日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年10月期第1四半期	292	25.6	34		34		25	
29年10月期第1四半期	393	31.9	19		21		16	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年10月期第1四半期	4.51	
29年10月期第1四半期	3.03	

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
30年10月期第1四半期	5,370		2,199		41.0	392.75
29年10月期	5,374		2,251		41.9	402.03

(参考)自己資本 30年10月期第1四半期 2,199百万円 29年10月期 2,251百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年10月期		0.00		5.00	5.00
30年10月期					
30年10月期(予想)		0.00		5.00	5.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年10月期の業績予想(平成29年10月21日～平成30年10月20日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,687	5.1	240	7.6	239	4.6	164	6.1	29.28
通期	2,578	4.3	224	7.8	228	7.0	155	6.1	27.68

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年10月期1Q	5,969,024 株	29年10月期	5,969,024 株
-----------	-------------	---------	-------------

期末自己株式数

30年10月期1Q	368,574 株	29年10月期	368,574 株
-----------	-----------	---------	-----------

期中平均株式数(四半期累計)

30年10月期1Q	5,600,450 株	29年10月期1Q	5,600,450 株
-----------	-------------	-----------	-------------

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

①業績の概況

当第1四半期累計期間(平成29年10月21日～平成30年1月20日)におけるわが国経済は、海外経済の持ち直しなどを背景に、企業業績や雇用・所得環境の改善から、引き続き緩やかな回復基調にあり、2月14日に内閣府が発表した平成29年10月～12月期のGDP速報値は、実質で前期比0.1%増(年率換算0.5%増)と、8四半期連続のプラス成長となりました。一方、懸念される国際経済の不確実性や金融市場の変動等、先行きは依然として不透明な状況で推移しています。

また、当社の属する建設コンサルタント業界を取り巻く市場・受注環境につきましては、公共事業全体として力強さを欠くとともに、国土防災・保全対策関連事業等が減少傾向にあるなど、引き続き厳しい状況で推移しています。

こうしたなか、当社としては、主力である地質調査・防災・土木設計事業で培った技術力を基盤とした技術提案と価格競争力の強化を経営の最重要課題のひとつとして位置付け、特に防災・減災対策分野やインフラの老朽化対策分野の受注確保に努めてまいりました。

その結果、当第1四半期累計期間の受注高は4億8千1百万円となり、前年同期比6.3%増となりました。

一方、収益状況につきましては、季節的変動要因等から、売上高2億9千2百万円(前年同期比25.6%減)、売上総利益が1億1千1百万円(同12.4%減)、営業損失3千4百万円(前年同期は営業損失1千9百万円)、経常損失3千4百万円(前年同期は経常損失2千1百万円)、四半期純損失2千5百万円(前年同期は四半期純損失1千6百万円)となりました。

なお、セグメント別の業績は以下のとおりであります。

(建設コンサルタント事業)

建設コンサルタント事業の当第1四半期累計期間の業績は、完成業務収入2億4千9百万円(前年同期比28.7%減)、売上総利益1億3百万円(同9.2%減)となりました。

(不動産賃貸等事業)

不動産賃貸等事業の当第1四半期累計期間の業績は、不動産賃貸等収入4千2百万円(前年同期比0.4%減)、売上総利益7百万円(同40.0%減)となりました。

②売上高の季節的変動について

当社は、国、地方公共団体をはじめとする公共部門との取引が主体であり、納期等の関係から、売上高が特定の四半期に偏る傾向にある反面、経費は概ね各四半期に均等に発生することによる季節変動がみられます。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の分析

(資産)

資産合計は、53億7千万円(前事業年度末比4百万円減)となりました。

主な増減内訳は、現金及び預金(同8千4百万円減)、受取手形及び完成業務未収入金(同1億5千8百万円減)、未成業務支出金(同2億4千万円増)等であります。

(負債)

負債合計は、31億7千万円(前事業年度末比4千7百万円増)となりました。

主な増減内訳は、短期借入金(同1億5千万円増)、未払法人税等(同3千7百万円減)、長期借入金(同4千2百万円減)等であります。

(純資産)

純資産合計は、21億9千9百万円(前事業年度末比5千1百万円減)となりました。

主な増減内訳は、利益剰余金(同5千3百万円減)等であります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

本資料に記載されている業績予想につきましては、平成29年12月4日付で公表しました平成30年10月期の業績予想から変更はありません。

なお、本資料に記載されている業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後、様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年10月20日)	当第1四半期会計期間 (平成30年1月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	256,281	172,085
受取手形及び完成業務未収入金	251,854	93,608
未成業務支出金	403,390	644,152
貯蔵品	4,019	3,151
繰延税金資産	27,754	36,364
その他	20,213	22,819
貸倒引当金	△627	△248
流動資産合計	962,887	971,935
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	261,118	257,379
工具、器具及び備品(純額)	456,448	456,627
賃貸資産(純額)	901,713	889,784
土地	2,354,153	2,354,153
その他(純額)	42,368	41,036
有形固定資産合計	4,015,804	3,998,982
無形固定資産	68,165	66,451
投資その他の資産		
投資有価証券	282,642	284,457
繰延税金資産	22,654	23,536
その他	22,797	24,809
投資その他の資産合計	328,094	332,802
固定資産合計	4,412,064	4,398,237
資産合計	5,374,952	5,370,172
負債の部		
流動負債		
業務未払金	63,854	62,531
短期借入金	550,000	700,000
1年内償還予定の社債	150,000	-
1年内返済予定の長期借入金	170,000	170,000
未払法人税等	39,514	2,348
未成業務受入金	76,255	88,062
賞与引当金	43,016	17,367
業務損失引当金	12,200	15,300
その他	191,036	180,896
流動負債合計	1,295,877	1,236,506
固定負債		
社債	300,000	450,000
長期借入金	1,190,000	1,147,500
退職給付引当金	69,716	72,470
役員退職慰労引当金	180,720	181,637
その他	87,079	82,495
固定負債合計	1,827,517	1,934,104
負債合計	3,123,394	3,170,610

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年10月20日)	当第1四半期会計期間 (平成30年1月20日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	479,885	479,885
資本剰余金	306,201	306,201
利益剰余金	1,525,465	1,472,208
自己株式	△110,526	△110,526
株主資本合計	2,201,025	2,147,768
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	50,532	51,793
評価・換算差額等合計	50,532	51,793
純資産合計	2,251,557	2,199,562
負債純資産合計	5,374,952	5,370,172

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成28年10月21日 至平成29年1月20日)	当第1四半期累計期間 (自平成29年10月21日 至平成30年1月20日)
売上高	393,869	292,965
売上原価	266,115	181,113
売上総利益	127,754	111,852
販売費及び一般管理費	147,604	146,304
営業損失(△)	△19,850	△34,452
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	3,057	3,192
業務受託手数料	6,445	12,302
その他	873	1,775
営業外収益合計	10,377	17,270
営業外費用		
支払利息	8,069	7,230
社債利息	550	276
業務受託費用	2,563	6,021
その他	762	4,038
営業外費用合計	11,945	17,566
経常損失(△)	△21,419	△34,748
税引前四半期純損失(△)	△21,419	△34,748
法人税、住民税及び事業税	552	552
法人税等調整額	△5,018	△10,046
法人税等合計	△4,466	△9,494
四半期純損失(△)	△16,952	△25,254

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期累計期間(自 平成28年10月21日 至 平成29年1月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		
	建設コンサルタント事業	不動産賃貸等事業	計
売上高			
外部顧客への売上高	350,738	43,131	393,869
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	350,738	43,131	393,869
セグメント利益	114,442	13,312	127,754

(注) セグメント利益は、四半期損益計算書の売上総利益と一致しております。

II 当第1四半期累計期間(自 平成29年10月21日 至 平成30年1月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		
	建設コンサルタント事業	不動産賃貸等事業	計
売上高			
外部顧客への売上高	249,991	42,974	292,965
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	249,991	42,974	292,965
セグメント利益	103,866	7,985	111,852

(注) セグメント利益は、四半期損益計算書の売上総利益と一致しております。